

○ 令和 6 年度第 1 回恵庭市社会福祉審議会会議録

令和 6 年 6 月 25 日（火）16：00～
えにあす 2 階 8-1、8-2、8-3 会議室

【出席者】

＜出席委員＞船田委員、亀石委員、山内委員、北林委員、首藤委員、高橋委員

＊欠席委員～伊藤委員、美馬委員、島田委員、笹嶋委員、大久保委員

＜事務局＞保健福祉部長、子ども未来部長、保健センター長、子ども未来部次長、福祉課長、国保医療課長、障がい福祉課長、介護福祉課長、保健課長、健康スポーツ課長、子ども政策課長、えにわっこ応援センター長、幼児保育課長、子ども発達支援センター長、すみれ保育園園長、福祉課庶務担当主査（記録者）

【傍聴】 1 名

（司会進行：福祉課長）

1 開会

2 会長あいさつ

第 1 回恵庭市社会福祉審議会ということで、委員の皆様お集りいただきありがとうございます。ギリギリの定足数ということで少し寂しい部分はございますが、身内に不幸があった方ですとか、お仕事の都合がつかず欠席になった方など、報告を受けている話を聞いております。

今日の審議会では、報告事項としまして、今年の部会の開催予定が主になります。6 月の審議会では部会の開催予定を報告して、3 月の審議会では開催結果の報告を受けることになります。それぞれの部会の進め方について、この親会の方で確認しあうことになるものと考えております。

「社会福祉」というものは色々な分野に及び、子どもからお年寄りまで、生涯にわたっての内容がこの部会に含まれるものです。担当者も 4 月から新たに就任された方もいると思いますが、今やっている市の福祉行政の部分を伝えていただければと思います。

今年一年、社会福祉審議会がより一層充実することをお願い申し上げまして、冒頭簡単ではございますが、あいさつに代えさせていただきたいと思います。本日はよろしく願いいたします。

3 報告事項（以下進行は会長）

(1) 令和6年度各専門部会の開催予定について

- ① 高齢者福祉・介護保険専門部会について（説明：介護福祉課長）
- ② 障害者福祉専門部会について（説明：障がい福祉課長）
- ③ 児童福祉専門部会について及びえにわっこ☆すこやかプランについて（説明：子ども政策課長）

4 その他の事項について

<福祉課長>

- ・重層支援体制整備事業への「移行準備事業」の取り組みについて
- ・令和6年度ヤングケアラー啓発講座開催実績及び今後の予定について

◎質疑

会 長：ケアラー啓発講座での子ども達の反応はどうでしたか。

福祉課長：アンケート調査を実施しておりまして、啓発講座前はケアラーという言葉は知っていてもどんな人がヤングケアラーに該当するかを知らない子どもが多い状態でした。啓発講座後には中身を理解できたという声が多く、周知の方は進んでいるのかなという感触です。

会 長：非常に重要な素晴らしい取り組みだと思いますので、ぜひ各学校で続けていただければ。年度いっぱいまで予定があるようで、大変ですが頑張ってください。

<障がい福祉課長>

- ・市内牧場における障がい者虐待における本市に対する訴訟の経過報告

◎おわりに

<会長>

福祉という言葉は一般的にはすごくかたい言葉に思われていますが、福祉の「福」は幸福の福、「祉」は幸せや心の豊かさを表すものです。今後、この保健福祉関係・子ども未来部関係は市民の幸せと心の豊かさを求める非常に大切な部局になると考えておりますので、ぜひとも私の立場からもよろしくお願ひしたいと思っております。

以上を持ちまして、本日の審議会を終了させていただきます。皆様大変ご苦勞様でした。

5 閉会

16時30分 閉会